

指導士が 10,000 人を突破 シルバーリハビリ体操

1月19日（木）から合計5日間、地域包括支援センターで行われたシルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会で、茨城県内のシルバーリハビリ体操指導士が10,000人を突破しました。今回の講習会には市内からは8人が受講しました。今回誕生した3級指導士には、地域の介護予防のリーダーとして活躍が期待されます。なお、次回行方市で行われるシルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会は、11月を予定しています。



緑の少年団活動発表コンクールに出場 麻生東小学校

2月4日（土）、令和4年度緑の少年団活動発表コンクールおよび交流集会在開催されました。鹿行地区の代表として出場した麻生東小学校第5学年児童が、全校あげての自然を大切にした取り組みを発表し、公益社団法人茨城県森林・林業協会理事長賞を受賞しました。代表として発表した小林眞碧さんは「うまくできるか不安だったが、周りの方々の協力で無事発表することができた。この貴重な体験を今後のさまざまな発表の場面で生かしたい」と熱く語っていました。

北浦の環境美化に取り組んでいます たすきで繋ぐ北浦一周ウォーキング

2月5日（日）、第18回たすきで繋ぐ北浦一周ウォーキングが開催されました。この取り組みは、北浦および流入河川の水質や環境の現状を確認し、汚した水は流さない・汚した水は自ら浄化することの推進を目的として結成された「北浦水質レスキュー隊」が主体となっています。今回は、北浦湖岸に沿ってごみ拾いをしながら武田川まで行き、北浦の景色を楽しみながら北浦庁舎に戻るコースで、絶好のウォーキング日和の中、約2時間で参加者全員が完歩することができました。



私募債を活用し遊具を寄贈 有限会社塙農機具店・株式会社常陽銀行

2月14日（火）、有限会社塙農機具店と株式会社常陽銀行から、寄贈サービス付私募債「未来の夢応援債」を活用して、玉造幼稚園に大型三輪車と折り畳み式鉄棒が寄贈されました。塙社長の「子どもは地域の夢であり財産である」との思いから、今回の寄贈が実現しました。寄贈された折り畳み式鉄棒は室内に設置され、園児たちは天候にかかわらず鉄棒を楽しむことができます。

◀(写真左から) 玉造幼稚園高野園長、横田教育長、有限会社塙農機具店塙社長、株式会社常陽銀行麻生支店金澤支店長

誰もが、いつまでも楽しめる ブラインド・ウォーキングサッカー体験会

1月29日（日）、麻生運動場でブラインドサッカー・ウォーキングサッカー体験会が開催され、12人が参加しました。前半は日本ブラインドサッカー協会の講師から指導を受け、実際にアイマスクを着用して、ブラインドサッカーを体験しました。後半は、歩いて行え、年齢に関わらず楽しめるウォーキングサッカーを試合形式で体験し、会場は大いに盛り上がりました。



スポーツを通じたまちづくり 東海大学女子ハンドボール部との交流

2月11日（土）～17日（金）、地域スポーツの活性化を図るため、東海大学女子ハンドボール部をはじめ、地元麻生高校、インターハイ常連校の高岡向陵高校（富山県）、小松市立高校（石川県）の参加による冬合宿としての大学、高校との交流事業が実現しました。また、高校3校による「行方ハンドボールチャレンジカップリーグ戦」も開催されました。参加校からは、「来年も交流事業をぜひ続けてほしい」との声が上がりました。

ニュースポーツを体験 みんなのスポーツフェスティバル

2月26日（日）、行方市民スポレク実行委員会主催のみんなのスポーツフェスティバルが麻生体育館で開催されました。市民運動会に代わるイベントとして初めての開催で、多くの方々が参加しました。前半は、ボッチャ、フライングディスク、ストラックアウト、ヘルシーボール、シャッフルボード、スカットボールを行い、後半は、ウェイトリフティング、ヨガ、リズムトレーニングの体験会を行いました。参加者は、ニュースポーツや体験会に楽しく取り組んでいました。



▲ 玉造小学校での「夢の教室」の様子

夢を持つことの素晴らしさを伝えたい JFA こころのプロジェクト「夢の教室」

2月、市内の各小学校5年生を対象に「夢の教室」が開催されました。これは日本サッカー協会（JFA）が実施する「JFA こころのプロジェクト」の一環で、元プロアスリートたちが「夢先生」として、夢を持つ大切さや夢を叶えるための努力を子どもたちに伝える授業です。元バレーボール選手の太友愛さんたちが講師となり、児童たちは「夢シート」に将来の夢を記入して発表しました。今後、この「夢シート」に夢先生が返事とサインを記入し、児童一人一人に送られます。

鹿行地区 5市を巡る「日本一フラット 100 キロコース」 第 5 回茨城 100k ウルトラマラソン in 鹿行

3月12日（日）、鹿行5市で「第5回茨城 100k ウルトラマラソン in 鹿行」が開催されました。この大会は、北浦湖畔が織りなす水辺ならではの美しい景観を選手に楽しんでいただくとともに、鹿行地域の魅力を広くPRし、地域の活性化を図ることを目的としています。当日はスペシャルゲストとして、デヴィ夫人と口笛演奏家の加藤万里奈さんをお招きしました。

【当日参加者数】282人（男子258人・女子24人）【完走率】77.6%



▲(写真上)ランナーに声援を送るデヴィ夫人(写真下)鹿行地域の食を楽しむ加藤万里奈さんとデヴィ夫人



◀男子1位 板垣辰矢さん
(大会史上初二連覇!)
タイム 6:59:16

Congratulations!

女子1位 仙波澄さん▶
(前回大会5位から優勝!)
タイム 9:27:39



廃校跡地を活用 にぎわい作りの場をつくりました

2月12日（日）、市観光協会では、廃校跡地を活用したにぎわいの場をつくり、市内外の方々の交流機会を創出することを目的に「Namegata フェス&マルシェ in 北浦の丘～廃校に風を～」が開催されました。当日は約5,000人が来場し、約80団体によるマルシェを楽しみました。また、茨城県出身のマシコタツロウさん・磯山純さんによるライブや、大相撲立浪部屋の豊昇龍関・天空海関によるフォトセッションなど、スペシャルゲストにもご参加いただき、多くの方の笑顔を見ることができた1日となりました。



山車を新調 宝くじコミュニティ助成事業

下宿区では、宝くじの受託事業収入を財源とする令和4年度コミュニティ助成事業により、地域の伝統である山車を新調しました。

この山車は、たくさんの住民が一体となって参加する大宮神社例大祭や地域行事などで使用されており、コミュニティの中心的な役割を担っています。

下宿区では山車が新調されたことによって、行事をこれまで以上に華やかに盛り上げ、地域全体の活性化につなげていこうと張り切っています。